

# JANNI の創立と歩み

## 1985年～2019年（略年譜）

### 【1985年】

インドネシアとオランダの複数の NGO が共同して「インドネシアに関する国際 NGO フォーラム」(INGI: Inter-NGO Conference on IGGI Matters) を創設

### 【1991年】

『インドネシア・ニュースレター』第1号発刊（神奈川県国際交流協会が企画し、「INL を発行する仲間たち」が編集・発行）（1月）

### 【1992年】

神奈川県横浜市と小田原市で INGI 第8回会議開催（3月20～24日）

インドネシア政府が「インドネシア援助国会議」(IGGI) 議長国のオランダに対して、今後同国の ODA を拒否し IGGI の解散を要求すると通告（3月25日）

IGGI に代わり創設された「インドネシア支援国会合」(CGI、世銀とインドネシア政府が共同議長) の第1回会議がパリで開かれる（7月16～17日）

INGI 神奈川会議実行委員会有志が「日本インドネシア NGO ネットワーク」(JANNI) の創設に合意（10月）

### 【1993年】

JANNI 発足会議、暫定事務局を設置（1月13日）

『インドネシア・ニュースレター』第7号を JANNI が編集し発行 以後、JANNI の機関誌となる（3月25日）

仮事務所を渋谷区鶯谷に設け常設事務局を設置（初代事務局長は津留歴子）（5月）

JANNI 発足記念シンポジウム「インドネシアの開発と NGO の役割」を東京・六本木の国際文化会館で開催（7月29日）

INGI が INFID (International NGO Forum on Indonesian Development) と改称し、第13回合同運営委員会をジャカルタで開催（9月11～12日）。JANNI からも参加者を送る。以後、2003年まで JANNI は INFID の日本におけるリエゾン組織として機能

### 【1994年】

第1回 JANNI 連続講座を開催（4月2日）

パリで開かれた第9回 INFID 総会に参加者（代表、事務局長など複数）を送る（4月22～24日）

INFID 代表団が来日。JANNI の仲介により外務省、JICA などを訪問し会談（6月）

イリアンジャヤ農村開発センター (YPMD) と協力してイリアンジャヤ州の天然資源保全に関する第1次調査を実施（地球環境基金の助成による）（8月）

イリアンジャヤ州の天然資源保全に関する第2次調査を実施（10～11月）

**【1995年】**

INFID ジャカルタ事務局のアスマラ・ナババン事務局長が来日し、ODA 関係政府機関を訪問（6月7～9日）

JANNI 第1回通常総会（東京・早稲田奉仕園にて）（6月10日）

ジャカルタで開かれた INFID の第16回合同運営委員会に津留事務局長が出席（9月8～9日）  
事務所を渋谷区鶯谷から文京区本郷に移転（12月）

**【1996年】**

『インドネシア NGO ディレクトリー データ編』を刊行（トヨタ財団の助成による）（1月）

オーストラリアのキャンベラで開かれた第10回 INFID 総会に参加者（代表、事務局長など複数）を送る（4月26～28日）

第2回通常総会（東京・文京区女性センターにて）。34条から成る規約を制定（6月8日）

**【1997年】**

上智大学と共同でイリアンジャヤに関するシンポジウム「海と森を守る人びと」を開催（3月8日）

第3回通常総会、役員改選（6月30日）

事務局長が川上園子に交代（7月1日）

INFID 代表団が来日。JANNI の仲介により大蔵省、外務省、日本輸出入銀行などを訪問（7月1～3日）

ジャカルタで開かれた INFID の第18回合同運営委員会に川上事務局長が出席（9月25～27日）

インドネシア人技能実習制度調査研究プロジェクトを開始（2年間、トヨタ財団の助成による）（11月）

事務所を文京区本郷から台東区東上野に移転（12月19日）

**【1998年】**

東カリマンタンでの熱帯林保全問題調査プロジェクトを開始（立正佼成会の助成と現地 NGO の LBBPJ [Lembaga Bina Benua Putijaji] との協力による）（4月）

北スマトラのルヌン川流域環境モニタリングのプロジェクトを開始（環境事業団の助成と現地 NGO の KSPPM [Kelompok Studi dan Pengembangan Prakarsa Masyarakat] との協力による）（4月）

ドイツのボンで開かれた第11回 INFID 総会に代表、事務局長を含む3名が参加（5月4～6日）

スハルト大統領が辞任。ハビビ副大統領が第3代大統領に就任（5月21日）

第4回通常総会（東京・文京区民センターにて）。一部の運営委員が任期途中で交代（6月20日）

インドネシアに勤務先の仕事で長期出張する加納啓良に代わり、松野明久が代表に就任（6月20日）

インドネシア支援国会合（CGI）会合に向け、小渕恵三外相あてに申し入れを行う（7月21日）

来日したアミン・ライス氏（ムハマディア議長）の講演会を開催（東京・日本青年館にて）（7月29日）

ジャカルタで開かれた INFID の第19回合同運営委員会に川上事務局長が出席（10月26～27日）

**【1999年】**

アンボン島などマルク州各地でイスラム教徒とキリスト教徒が衝突し、死傷者多数（1月以降）

「地域住民と NGO のための環境モニタリング・ガイドブック作成」プロジェクトを開始  
（生活クラブ生協および立正佼成会の助成と北スマトラ現地 NGO の LSPM [Lembaga Studi  
Pemberdayaan Masyarakat] との協力による、2001年9月まで継続）（4月）

INFID 代表団が来日。JANNI の仲介により大蔵省、外務省などを訪問（6月18～22日）

第5回通常総会（東京・日本教育会館にて）、役員改選（6月19日）

ビアク島簡易水道敷設事業を開始（郵政省ボランティア貯金の助成と現地 NGO の YPMD  
[Yayasan Pembangunan Masyarakat Desa] との協力による）（7月）

パリで第12回 INFID 総会開催（9月15～17日）

インドネシア国民協議会がアブドゥルラフマン・ワヒド（グス・ドゥル）を第4代大統領に選出  
（10月20日）

**【2000年】**

対 CGI ロビー活動について協議するジャカルタでの INFID の会議に川上事務局長が出席（1月下旬）  
公開セミナー「誰のための外国人研修制度？～インドネシア人研修生の現状から考える～」を開催  
（東京・カンダパンセにて）（3月4日）

ジャカルタで開かれた INFID の合同運営委員会に川上事務局長が出席（5月1～3日）

第6回通常総会（シニアワーク東京にて）。規約を一部改正し、役員若干を交代（6月17日）

ジャカルタでの INFID 理事会に酒井由美子理事（JANNI 運営委員）と川上事務局長が出席

東京で開かれたインドネシア支援国会合（CGI）会合に川上事務局長と INFID 代表団が出席（9月  
6～8日）

INFID 代表団が来日。JANNI の仲介により大蔵省、外務省などを訪問（9月17～18日）

**【2001年】**

インドネシア ODA に関する調査・モニタリングなどの調査を開始（1年間、米ロックフェラーブラザー  
ス・ファンドからの委託）（4月）

ジョクジャカルタで開かれた INFID フォーラムに川上事務局長が出席（6月18～20日）

第7回通常総会（東京・関交協ハーモニックホールにて）。役員を改選。このときの正会員数は  
248人で数字上は過去最高に（6月30日）

『インドネシア NGO ダイレクトリー 2001年改訂版』を刊行（9月1日）

インドネシア違法伐採に関する調査を開始（2012年3月まで、地球環境戦略機関 [IGES] からの  
委託）（10月）

**【2002年】**

第8回通常総会（東京・台東区上野区民館にて）。役員改選。休眠会員整理により正会員数は197  
人に減少（6月29日）

INFID 代表団が来日。JANNI の仲介により大蔵省、外務省、国際協力銀行（JBIC）を訪問（7月）

**【2003年】**

ベルギーのルーベンで開かれた INFID 理事会に安部竜一郎理事と飯塚事務局長が出席。INFID はも  
はやネットワークとしての機能を失い、JANNI との提携持続は困難という印象を深め、INFID の

リエゾンとしての JANNI の位置づけを解消（2月17～19日）

インドネシアの国内地域紛争の解決と NGO の役割に関する調査を開始（1年間、国際交流基金の助成による）（4月）

第9回通常総会（東京・渋谷区千駄ヶ谷区民会館にて）。規約の一部を改正し役員を改選（6月28日）

#### 【2004年】

第10回通常総会（東京・真正会館にて）（6月26日）

人権活動家のムニールが、シンガポールからアムステルダムに向かうガルーダ機内でヒ素毒により暗殺される（9月7日）

普通選挙による最初の正副大統領選挙の結果、スシロ・バンバン・ユドヨノがインドネシアの第6代大統領に就任（10月20日）

スマトラ沖大地震とそれによる津波でアチェ州に13万人以上の死者が出る（12月26日）

#### 【2005年】

アチェ地震・津波被害復興支援プログラムを開始（1年間、「連合」の助成による）（4月）

第11回通常総会（東京・ちよだパークサイドプラザにて）。役員を改選（6月25日）

自由アチェ運動（GAM）が軍事組織を解散しアチェ内戦が終結（12月下旬）

#### 【2006年】

ジョクジャカルタ付近で直下型地震、死者6000人以上（5月27日）

第12回通常総会（東京・真正会館にて）（6月24日）

#### 【2007年】

ユドヨノ大統領の要請により、インドネシア支援国会合（CGI）の解散を決定。CGIに対するロビーイングという INFID の役割は最終的に消滅（1月）

第13回通常総会（東京・真正会館にて）。役員を改選（6月30日）

#### 【2008年】

第14回通常総会（東京・JICA地球プラザにて）（6月28日）

JANNI 設立15周年祝賀会（東京・西新宿の常圓寺にて）（12月22日）

#### 【2009年】

第15回通常総会（東京・JICA地球プラザにて）。役員を改選（6月27日）

ユドヨノが大統領に再任（10月20日）

#### 【2010年】

第16回通常総会（東京・立教大学池袋キャンパスにて）（6月19日）

東カリマンタン州慣習林の登録・運営に関するプロジェクトを開始（2年間、トヨタ財団の助成と現地 NGO の Perkumpulan Nurani Perempuan [PNP] との協力による）（11月）

#### 【2011年】

第17回通常総会（東京・地球環境パートナープラザ {GEOC} にて）。役員を改選（6月18日）

#### 【2012年】

事務所を台東区東上野から同区上野に移転（4月）

第18回通常総会（東京・地球環境パートナープラザ {GEOC} にて）（6月30日）

**【2013年】**

第19回通常総会（東京・足立区勤労福祉会館にて）。役員を改選、加納啓良が代表、井上治と浦野真理子が副代表に就任。正会員数は111人まで減少（6月29日）

**【2014年】**

第20回通常総会（東京・渋谷区穂田区民会館にて）（7月5日）

ジョコ・ウィドド（ジョコウィ）が第7代大統領に就任（10月20日）

**【2015年】**

第21回通常総会（東京・渋谷区勤労福祉会館にて）。役員を再選（6月27日）

**【2016年】**

東ジャワ州シドアルジョ県における熱泥流事故の被害に関する健康調査・大気調査のプロジェクトを開始（3年間、地球環境基金と現地NGOのPoskoKKLuLaとの協力による）（4月）

第22回通常総会（東京・渋谷区氷川区民会館にて）（6月25日）

**【2017年】**

第23回通常総会（東京・渋谷区穂田区民会館にて）。役員を再選。このときの正会員数は95人まで減少（6月25日）

**【2018年】**

第24回通常総会（東京・渋谷区氷川区民会館にて）。2018年度を最後に事業を停止して2019年度内にJANNIを解散することを決議（6月30日）

**【2019年】**

第97回連続講座を法政大学と共催（最後の連続講座）（1月15日）